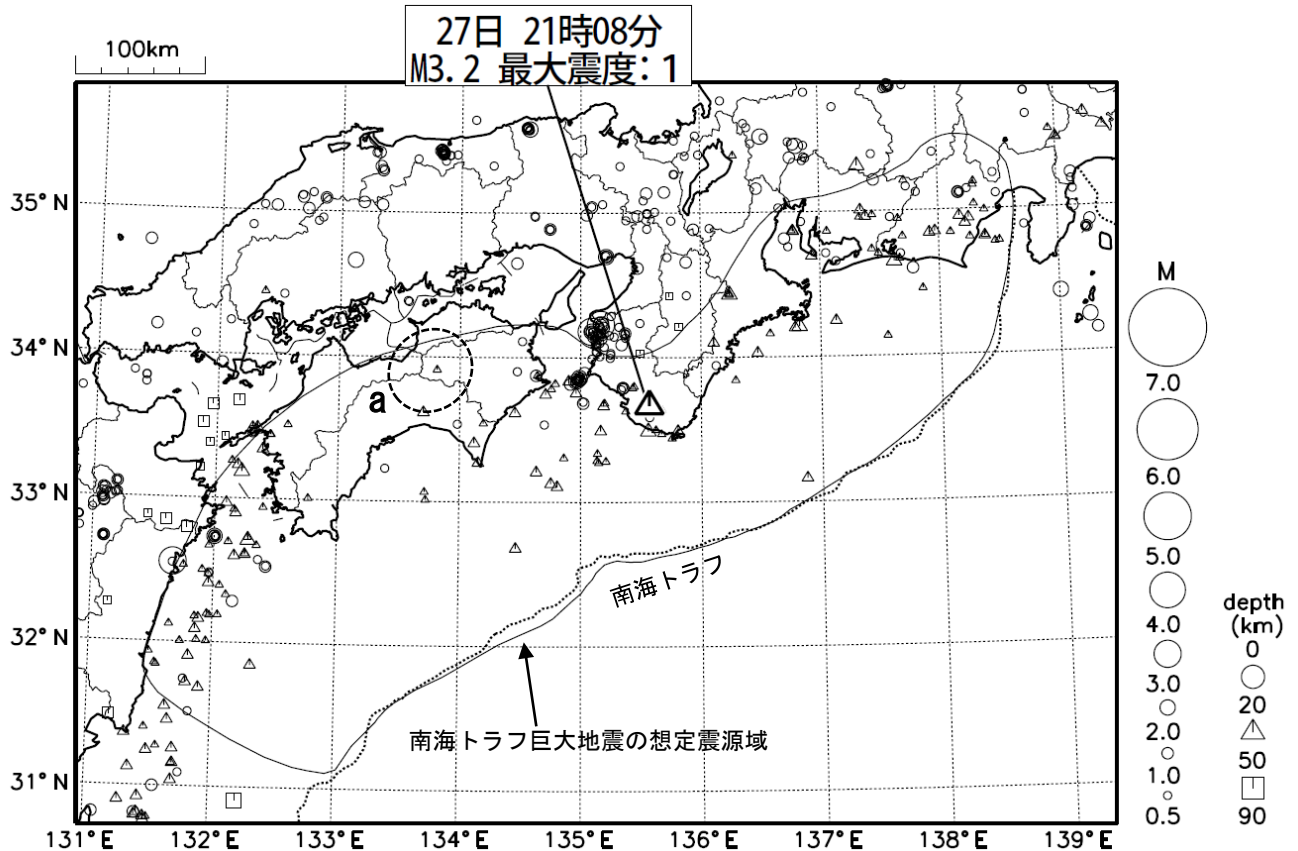


南海トラフ周辺の週間地震活動概況 No. 13

* 震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図（平成30年3月23日～3月29日）



“南海トラフ巨大地震の想定震源域で震度1以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（M $\geq$ 0.5、震源の深さ0～90km）。

[概況]

3月17日以降、愛媛県東予から徳島県北部（一部、香川県、高知県も含む）にかけて深部低周波地震（微動）が発生している。

[主な地震活動]

- ・特に目立った活動はなかった。

[主な深部低周波地震（微動）活動※¹と地殻変動]

- ・3月17日以降、愛媛県東予から徳島県北部（一部、香川県、高知県も含む）（領域a）にかけて深部低周波地震（微動）が発生している。

[その他の地域]

- ・特に目立った活動はなかった。

※1：上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみを表示している。このため、震源決定精度が高くない深部低周波地震（微動）の震央は表示していない。